

いつまでもお元気で

第45回小野町敬老会



これからの社会は単に長寿を目指すのではなく、『長寿を喜ぶことのできる社会』を実現しなければなりません。このため、更に健康とゆとり的心を持たれ、地域社会への積極的な参加をいただきますようお願いいたします。」とあいさつ、その後、表彰が行われました。

- ①町敬老祝金贈呈 1,695名
- ②笑顔とがんばり長寿者敬愛条例賞券及び敬祝金贈呈(90歳到達者) 39名
- ③内閣総理大臣賞券贈呈(100歳到達者) 3名
- ④戦没者遺族80歳到達者町遺族会賞券贈呈 12名
- ⑤戦没者遺族90歳到達者町遺族会賞券贈呈 7名
- ⑥戦没者の妻90歳到達者県遺族会賞券贈呈 3名
- ⑦しあわせ金婚夫婦賀券贈呈 33組

9月18日、第45回小野町敬老会を小野町多目的研修集会施設において開催しました。
 今年の敬老会に招待した75歳以上の方々は、昨年より60名多い1,695名でした。
 町長は「今日の我が町進展を支えてこられた皆様の情熱とご精励並びに多年にわたり家族の繁栄と地域振興にご尽力いただきましたご功績に深い敬意と感謝を表するものです。」



内閣総理大臣賀券 齋藤むめさん(谷津作)



町敬老祝金代表 富澤シメヨさん(和名田)



しあわせ金婚夫婦賀券
 中野隆治さん・晴子さん(皮籠石)

式典終了後、小戸神小学校児童、小野町連合婦人会のみなさんによる余興が披露され、和やかな雰囲気の中で敬老会を終了しました。
 敬老会開催にあたり、行政区長、民生委員、高校生ボランティア、余興関係者等多くの皆様のご協力をいただきましたことに対し、紙上より厚く感謝を申し上げます。



小戸神小学校児童による一輪車



小野町連合婦人会のみなさん